



決勝戦 佐賀県 対 埼玉県



勝利を喜ぶ佐賀県チームの選手達



5・7位決定戦 愛媛県 対 岡山県



愛媛県の応援団



ふれあいいかた

生涯学習だより

感動をありがとう!! その瞬間に力を込めて

愛顔つなぐえひめ国体2017開催 ～バレーボール競技会～

10月6日から9日までの4日間、愛顔つなぐえひめ国体バレーボール競技会（6人制種目・成年女子）を伊方スポーツセンターで開催しました。 詳細は2・3ページ

11月号

平成29年11月1日発行 No.151

■発行 伊方町教育委員会
■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

『感動をありがとう』愛顔つなぐえひめ国体



第72回国民体育大会 バレーボール競技会

「第72回国民体育大会愛顔つなぐえひめ国体」が、9月30日に開幕し、県内各地を会場に42競技が行われ、10月10日に閉幕しました。

愛媛県は、男女総合（天皇杯）2位、女子総合（皇后杯）2位という輝かしい成績を修めました。

バレーボール競技会（6人制種目）は、10月6日から9日までの4日間、県内4会場（成年女子（伊方町）、成年男子（八幡浜市）、少年女子（鬼北町）、少年男子（伊予市））で行われました。

伊方町では、伊方スポーツセンターを会場に、成年女子バレーボール競技を開催し、全国10ブロックから16チームが集まりました。

初日は、あいにくの雨模様でしたが、オープニングセレモニーの歓迎アクションでは、選手の熱気に負けない、そして、雨雲を吹き飛ばすかの勢いで伊方堂々太鼓ジュニアによる勇壮な和太鼓演奏が披露されました。

開会式では、嶋岡競技会会長（公益財団法人日本バレーボール協会会長）のあいさつの後、高門町長より歓迎のことばが贈られました。

その後、地元愛媛県代表の松本詩織選手が選手宣誓を行い、「私たち、選手一同はここ伊方町でバレーボールが

歓迎アクション（伊方堂々太鼓ジュニア）



オープニングセレモニー・開会式



嶋岡競技会会長あいさつ

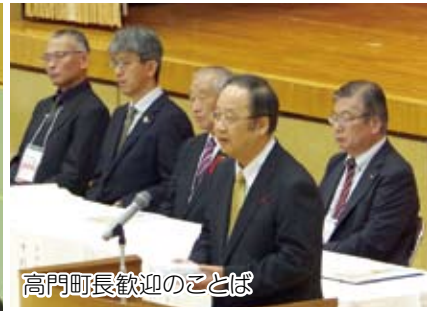


選手宣誓（松本詩織選手）





優勝した佐賀県チーム



高門町長歓迎のことば



【成年女子】 試合結果

都道府県名	10月6日(金)	10月7日(土)	10月8日(日)	10月9日(月)	10月8日(日)	10月7日(土)	10月6日(金)	都道府県名
	1回戦	準々決勝	5・7位決定戦 準決勝	3・4位決定戦 決 勝	5・7位決定戦 準決勝	準々決勝	1回戦	
佐賀県 1	A1 3 (25-13, 27-25, 23-25, 25-20)							9 埼玉県
栃木県 2		特1 3 (25-21, 25-21, 13-25, 13-25, 15-10)						10 兵庫県
山形県 3	A2 3 (22-25, 25-13, 25-7, 25-15)							11 鹿児島県
岡山県 4			特3 3 (25-27, 25-17, 25-20)					12 香川県
愛媛県 5				特2 3 (18-25, 15-25, 25-18, 25-9)				13 岐阜県
北海道 6	A3 3 (25-15, 25-11, 25-16)							14 宮城県
熊本県 7		特2 3 (25-20, 23-25, 25-19, 25-14)						15 石川県
滋賀県 8	A4 3 (24-26, 25-12, 25-20, 25-22)							16 茨城県
				3・4位決定戦				
			滋賀県	特1 3 (25-20, 26-24, 18-25, 25-17)	宮城県			
			5・7位決定戦					
		岡山県	特1 3 (25-14, 28-26, 25-15)					
		愛媛県						
				5・7位決定戦				
				特2 3 (23-25, 25-20, 27-29, 25-20, 25-9)	鹿児島県			
					茨城県			

できることに感謝し、そして、これまでにも練習を積み重ねてきた仲間と、正々堂々戦い一戦一戦泥臭くプレーし2017愛顔つなぐえひめ国体のスローガンのもと、この大会に関わる全ての人が記憶に残るよう、感動と笑顔であふれる大会にすることを誓います」と今大会の成功を誓いました。

また、今大会には、毎年バレーボール教室で指導していただいている岡山シーガルズも岡山県代表として出場しました。

どの試合も熱戦が繰り広げられ、フルセットまで持ちこまれる試合も数多くありました。

愛媛県は、5位7位決定戦までコマを進めましたが、惜しくも岡山県に敗退し7位となりました。

佐賀県と埼玉県の決勝戦では埼玉県が2セット先取していましたが、熱戦の末、佐賀県が勝利し、選手の皆さんは感極まっています。

種別表彰式終了後には、公益財団法人日本バレーボール協会から高門町長に感謝状が贈られ、伊方会場での競技は幕を閉じました。

えひめ国体の開催は、トップアスリートの高度な技術を身近で見る良い機会になったのではないのでしょうか。

今大会では伊方会場へ秋篠宮眞子内親王殿下はじめ、県内外から約一万二千名の方にご来場いただきました。

そして、多くのボランティア、町民のみなさんの協力のおかげでスムーズに運営することができました。その模様は来月号でお伝えします。

「壮年会町外視察研修」

中央公民館

9月10日(日)、会員30名の参加をえて伊方町壮年会(会長上田雄一氏)の町外視察研修を実施いたしました。
 今回の研修は、西条市の石鎚本社とアサヒビール工場見学を行い、終始なごやかな(賑やかな)雰囲気の中で親睦が深められ、心身ともにリフレッシュの良い機会になりました。



視察研修、バタンク大会、新春交歓会などがあり、それ以外にも各支部での活動が行われています。
 年間通して募集を行っておりますので、興味関心のある方や地区の皆さん、是非一緒に活動しませんか。
 詳しくは、事務局(中央公民館 39・1020)までお問い合わせください。

趣味講座 (絵手紙教室)

町見公民館



9月9日(土)、町見公民館で趣味講座(絵手紙教室)を開催しました。
 講師に西予市宇和町で活動されている「心を届ける絵手紙」代表の井上正臣さんをお招きし、丁寧に指導していただきました。
 受講者には、地元の絵手紙グループ「のじぎく」に今年新たに入られた方もあり、用具や筆の持ち方の指導、井上さんが実際に描いている所も見せていただき大変参考になりました。その後、各自で持参した花や果物等の題材を描きました。
 のじぎくの作品は、町見公民館まつり等にも出展いたします。個性豊かで温かい作品を是非ご覧ください。



学級紹介!! 『あこう樹学級』

三崎公民館

あこう樹学級は人権に関する身近な問題について学習するとともに、あたたかい地域づくりを目指した活動を実施しています。今年度も5月に開校式を行い、少ない人数ではありますがありますがコツコツと活動が続けています。今年度の活動の一部をご紹介します。

【9月28日(木)】
三崎中学生にも参加して頂き、ちぎり絵作品づくりに取り組みました。完成した作品は、三崎文化祭に出展します。



【10月6日(金)】

三崎小学生との交流輪投げ大会を実施しました。あいにくの雨で、例年実施しているペタンクはできませんでしたが、笑顔の溢れたとても楽しい輪投げ大会になりました。



交流活動は、あこう樹学級を知ってもらえる、とても有意義な場となっております。今後も充実した活動になるように、色々なことに取り組みたいと思います。

『ふるさとウォーク2017』 参加者募集!!

11月19日(日)に毎年恒例のふるさとウォークを町体協伊方支部主催で開催いたします。



今年は、役場埋立駐車場を出発して、黒島を眺めながら大浜方面を目指します。コースは、雨井峠を折り返して本立寺(大浜)で昼食を行います。帰りは、中央公民館を目指すルートになっています。

スタンプラリーや俳句、歩数当てゲームなどを行いながら、歴史や自然を体感してみませんか? 多数のご参加をお待ちしております。

☆日程 受付 9:00 出発 10:00

※終了予定 14:30

☆持参物 昼食・帽子・水筒
筆記用具・防寒着等

☆締切 **平成29年11月8日(水) 必着**

☆申込用紙 生涯学習室・各公民館

☆問合せ先 生涯学習室 電話 38-2661

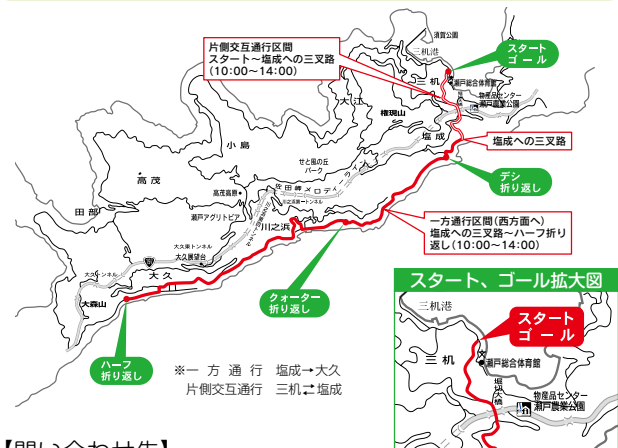
佐田岬マラソン2017

11月12日(日)10:30スタート

ハーフ、クォーター、デシ合わせて896名の参加申し込みをいただきました。

当日は、応援・協力方よろしくをお願いします。

【会場】 瀬戸総合体育館(受付・開会式)
【種目】 ハーフ(21.097km) 10:30スタート
クォーター(10.548km) 11:00スタート
デシ(4.219km) 11:10スタート



【問い合わせ先】

佐田岬マラソン大会実行委員会事務局
産業課 観光商工室 電話 38-2657
教育委員会事務局 生涯学習室 電話 38-2661

児遊館からのお知らせ

●DVD上映会

“やさしさ”と“思いやり”の
心の大切さを、気づかせる
「くまのおいしやさん」



11月11日(土) DVD上映会を行います。

○場 所 3階 児遊館

○上映時間 1回目 10:00 ~
2回目 14:00 ~

●工作教室

「クリスマスリースを作ろう」

11月25日(土) 14:00~

クリスマスに向けて
リースを飾りましょう

※参加費は無料です。
※写真は、イメージです。



【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館
38-2668

平成30年 成人式のご案内



今回の成人該当者は、平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、住民基本台帳及び町内中学校卒業生名簿により調査を行いました。

11月上旬から中旬に、案内状と返信用のはがきを送付予定です。町内在住の方には本人へ、町外在住の方には保護者宛に送付します。内容をご確認の上、早めに出欠のご連絡をお願いします。

多数のご参加をお待ちしています。

日時：平成30年1月3日(水)

午後2時30分~(受付 午後1時30分~)

場所：生涯学習センター 5階

【問い合わせ先】

伊方町教育委員会事務局 生涯学習室
電話 38-2661

伊方町教育活動指導員募集のお知らせ!!

1. 採用予定人員

教育活動指導員(中学校の数学・英語教員の補助員)
(数学 3名・英語 3名)

2. 受験資格

数学・英語の教育職員免許取得者
(中学校普通免許状以上)

3. 勤務条件

雇用期間 平成30年4月1日~平成31年3月31日
勤務先 伊方町内の中学校
勤務時間 原則として1週間あたり35時間
報酬 月額 250,000円
休暇 年次有給休暇(年10日間)ほか

4. 試験日等

一次試験 平成29年11月25日(土)
一般教養試験・一般性格診断・英会話試験(英語のみ)
二次試験 平成29年12月21日(木)
(一次試験合格者) 作文試験・面接試験

5. 試験会場 伊方町役場

6. 合格発表

一次試験 平成29年12月上旬 合格者のみ通知
二次試験 平成30年1月上旬 合格者のみ通知

7. 受験手続

次の書類の提出をもって申し込みとします。(郵送可)

- ①履歴書
- ②最終学歴の卒業(見込)証明書及び成績証明書
- ③教職員免許状写(免許状取得見込み証明書)

8. 申込期限

平成29年11月13日(月)(当日消印有効)

9. 申込先・問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
伊方町教育委員会事務局
学校教育室(役場3階)
電話0894-38-2660(直通)

平成30年度伊方町奨学生募集

～ 高校・大学等に進学又は在学している皆さんへ～

伊方町では、優秀な生徒又は学生であって、経済的な理由により修学困難な学生又は生徒に対し、学資金を貸与して、有用な人材を育成することを目的として奨学金制度を実施しています。

1. 出願資格

- (1) 平成30年4月に学校教育法に規定する高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）、高等専門学校、大学、専修学校に進学を希望する者及び在学する者に限る。
- (2) 人物、学業ともにすぐれ、健康であり、かつ、学資金の負担が困難であると認められる者であること。
- (3) 保護者又はこれに準ずる家族（成人者に限る。）が伊方町内に居住する者であること。
- (4) 保護者又はこれに準ずる家族につき、町税（保育料・給食費・水道料・住宅料）等の町に納付すべき徴収金に滞納がないこと。
- (5) 採用決定後、世帯員以外の者で、伊方町内に居住している町民税の所得割を賦課され、かつ、これを滞納していない独立した生計を営む成年者の連帯保証人を1名確保できる見込みのある者であること。（非課税者は、連帯保証人になれません。）

※ 詳細については募集要項でご確認ください。

2. 募集人員

伊方町奨学資金貸付基金の資金の範囲内となります。

3. 貸与月額

高校奨学生	20,000円
高専奨学生	35,000円
大学奨学生	45,000円
専修学校奨学生	35,000円（専門課程）
〃	20,000円（高等課程）

4. 貸与期間

平成30年4月から、進学校の正規の修業期間です。

5. 出願手続

「伊方町奨学生願書」に必要な事項を記入し、世帯全員（15歳未満の者及び就学者は除く。）分の「平成28年分の町県民税公課所得証明書」を添えて在学する学校（出身学校）へ提出してください。学校長が「伊方町奨学生推薦調書」を作成して、願書等とともに教育委員会へ提出します。

※出願用紙は、町内の各中学校、八西管内の高校及び町教育委員会、各支所にあります。

八西管外の学校に在学している場合は、学校教育室までご連絡ください。

6. 提出期限

在学する学校（出身学校）が指示する出願期限までに提出してください。

学校から教育委員会への提出期限 平成29年12月15日（金）

7. 採用の決定

伊方町奨学資金選考委員会の選考を経て、採用候補者を決定し通知します。

8. 奨学金の返還

返還は、貸与が終了して6ヶ月を経た後、年賦（11月中に通知発送）の方法により、15年以内で教育委員会が定める期間内に返還していただきます。貸与金に利息はつきません。

9. 他の奨学資金との関係

伊方町奨学生は、日本学生支援機構（旧日本育英会）、その他類似の奨学資金を併せて受けることができます。

10. お問い合わせ先

教育委員会又は学校へご連絡ください。

伊方町教育委員会事務局 学校教育室 TEL (0894) 38-2660



図書館だより



11月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

○…おはなし会 □…休館日

<お知らせ>

11月3日(金・祝)は開館します。11月23日(木)～30日(木)は、図書館システム更新および蔵書点検のため休館します。

休館中の返却は、生涯学習センター1階の返却ポスト、瀬戸町民センターおよび三崎公民館をご利用ください。(CD、DVDは破損する恐れがあるため、返却ポストには入れないで下さい。)ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

伊方町立図書館 (伊方町生涯学習センター 2階)

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地 TEL(0894)38-0607

新着図書

《一般書》

『騙し絵の牙』

塩田 武士／著

《内容紹介》

大手出版社で雑誌編集長を務める速水は、上司から自身の雑誌の廃刊を匂わされたことをきっかけに、組織に翻弄されていく…。俳優・大泉洋を主人公に「あてがき」した社会派長編小説。



- 『ホワイトラビット』 伊坂 幸太郎／著
- 『蘇える鬼平犯科帳』 池波 正太郎[ほか]／著
- 『墨の香』 梶 よう子／著
- 『銀河鉄道の父』 門井 慶喜／著
- 『三度目の殺人』 是枝 裕和／著、佐野 晶／著
- 『マスカレード・ナイト』 東野 圭吾／著
- 『裏切りのホワイトカード』 石田 衣良／著
- 『草笛物語』 葉室 麟／著
- 『花になるらん』 玉岡 かおる／著
- 『やばい老人になろう』 さだ まさし／著
- 『十津川警部予土線に殺意が走る』 西村 京太郎／著
- 『校閲記者の目』 毎日新聞校閲グループ／著
- 『私のプロ野球80年史』 野村 克也／著
- 『技術屋の王国』 片山 修／著
- ほか

《児童書》

『カラスだんなのはりがねごてん』

井上 よう子／作

《内容紹介》

駅前広場のけやきの木にある、カラスだんなのはりがねごてんは、とても立派できれい。ほかのカラスたちからも評判でした。ある日、ごてんの中を見せてもらえることになって…。



- 『おててをぼん』 ささがわ いさむ／作、天明 幸子／絵
- 『あのときのカレーライス』 きむら ゆういち／作、伊藤 秀男／絵
- 『おふくさんのおふくわけ』 服部 美法／ぶん・え
- 『おちばのプール』 西沢 杏子／文、山口 まさよし／絵
- 『マスターさんとどうぶつえん』 アーノルド・ローベル／さく
- 『こどもってね…』 ベアトリーチェ・アレマーニャ／作
- 『のら犬ボン』 たじま ゆきひこ／作
- 『うみのほん』 まつざわ せいじ／文
- 『メリーメリーへんしんする』 ジョーン・G.ロビンソン／作・絵
- 『冬眠のひみつ』 近藤 宣昭／監修
- 『世界ークラブ』 大空 なつき／作
- 『唐木田さんち物語』 いとう みく／作
- ほか

新しく購入した本は右記の図書館ホームページからもご覧いただけます。URL:<http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

読書週間イベント開催中です!

企画展示 (10/27～11/9)

「佐田岬灯台点灯100年記念 灯台を知る見る楽しむ展」

古本リサイクル市 (10/27～11/9)

図書館で役目を終えた本や雑誌を無償で提供します。人気の雑誌はお早めに。

工作教室「スノードームをつくろう」

- ☆日時：11月3日(金・祝) 午後1時から
- ☆場所：図書館 ☆対象：小学生
- ☆定員：先着20名まで

ピップスおはなし会のご案内

～ 11月のおはなし会 ～

- 日時：11日(土) 午後1時30分～
- 場所：図書館 おはなしコーナー
- 対象：どなたでも参加できます♪

絵本や紙芝居など、たのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね!

佐田岬半島の自然 スライド上映会 (第125回)

11月22日(水) 19時～

今月のテーマ

「ひつつき虫、果実の大作戦」

※入場無料・お気軽にお越しください。

◆ 今月のきょうどかん ◆

2017年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

○=夜スライド上映 □=休館日

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
開館時間 9:30～16:30
休館 月曜日ほか

佐田岬灯台「国登録有形文化財」 登録証授与式開催!

○とき 10月29日(日) 10:00～

○ところ 三崎総合体育館

※ 参加無料! 三崎地域文化祭にあわせて開催



点灯から100年の今年、現役灯台で四国初の国登録有形文化財となった「佐田岬灯台」。その登録証の授与にあわせて、これまで100年間佐田岬の海を守ってくれた感謝の気持ちを伝える記念すべき式典です!

町見郷土館から

佐田岬長裕ノース

150

三崎牛 ①

佐田岬半島はかつて「三崎牛」の生産地として広く名をとどろかせていたことをご存知ですか?

そのはじまりはかつて半島が馬の産地だった江戸時代にさかのぼると伝えられています。伊達秀宗が東北仙台から宇和島へ入ったのは元和元年(一六一五)ですが、その「秀宗入国の際、仙台藩名取郷の軍夫を名取の地に入植させ、三崎馬を飼育させた」(『愛媛県大百科事典』(愛

媛新聞社一九八五年)「三崎馬」よ」といった伝承です。「名取」の由来は、伝承は以前からありますが、史料的な裏付けは今後の課題として、ここでは江戸時代には牛でなく馬だったという点に注目してみましよう。

明治四四年の『神松名村郷土誌』によれば「明治十八年頃迄八一般二馬ヲ飼育セシガ全年頃ヨリ全然畜牛ニ変ジ今日ニテ八一頭ヲタニ見ルコトヲ得サルニ至ル」とあって、明治を機に馬から牛に転じたようです。明治四四年「三崎村誌」には、以下のように記されています(傍線引用者)。

牧畜業 牧草多キヲ以テ牛ヲ飼育スルモノ少カラズ是ノ飼育ニ従事スルモノハ多クハ女子ニシテ毎日草刈ニ従事スルコト一日ノ如ク終ニ三崎牛ノ名ヲ博スルニ至リ

「三崎牛」の名前がすでにこの頃から現れています。

「三崎馬」盛んなりし頃は、塩成に馬市が開かれていたそうですが、近代に入り軍馬の需要は減って肉食等の需要から牛が重宝されるようになります。大久や九町など半島各地で牛市が開かれるようになります。「三崎牛」が徐々に名声を博していきました。

次回は「三崎牛」の変遷と活況をたどっていきましよう。

【参考文献】各町誌村誌など。



写真: 牛親子 (湊浦の大師堂にて)



美しい虹のように

伊方町立伊方小学校

「虹は、なぜあんなにも美しいのだから?」ふと考えてみたら、答えは簡単なことでした。一つ一つの色が違っただけです。七色のそれぞれの色がそれぞれに個性を發揮し輝いているからこそ、私たちの心をときめかすのです。これが七つの色がみんな同じ色であれば、味も素っ気もなく感じられることでしょう。

子どもや大人にも同じことが言えるのではないのでしょうか。みんな同じ性格、同じ考え方であったなら、どんなにかつまらないことでしょう。子ども一人一人の個性を大切にしたい、集団の中でその個性が生き生きと發揮され、きらきらと輝くようにしていくために、私たちは支援や指導に日々努力や工夫を重ねています。

そうした一人一人の個性を尊重し、一人一人の個性を大切にしていこうとは、学校教育のみならず、この社会全体の基本・基盤であることは言うまでもありません。

本校では、そうした取組を日々の全教育活動の中で実践し、個性や人権を大切にする心情や態度を培っています。中でも意識して取り組んでいる活動が、人権集会や人権参観日、人権学習会、人権パレードです。昨年度は、十一月から十二月にかけてこれらの活動を行いました。十一月の人権学習会では、坊ちゃん劇場の皆さんに来ていただき、ミュージカル・ワークショップを開催しました。「自分らしく生きる」この意味を問い、夢を実現することへの希望を感じることのできた大変有意義な活動となりました。今後、子どもたち一人一人の個性が輝き、人権意識が更に高まるように教育活動の充実を図っていきたく思います。



人権学習会



人権パレード

「自分らしく生きる」この意味を問い、夢を実現することへの希望を感じることのできた大変有意義な活動となりました。今後、子どもたち一人一人の個性が輝き、人権意識が更に高まるように教育活動の充実を図っていきたく思います。

伊方スポーツセンターだより

メタボ予備軍のあなた!!
筋力・体力の衰えを感じているあなた!!
スポセンで体を動かしてみませんか?



- ☆アリーナ1/3面 (バレーボールコート1面分) : 500円/2時間
- ☆プール : 200円 (大人)・100円 (小人、65歳以上) /1時間
- ☆トレーニングルーム : 200円/2時間
- ☆卓球場 : 200円 (1台) /2時間

伊方スポーツセンターでは、町民の皆様の健康づくりを全力で応援します!!

申込方法 : 事前にお電話か来館して申込み下さい。

『11月スポセン休館日のお知らせ』

- 11月6日(月)
- 13日(月)
- 20日(月)
- 27日(月)

以上お間違えのないようお願いいたします。

『国体運営協力のお礼』

国体期間中、長らくお休みをいただき利用者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。おかげさまで、無事大会を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

お問い合わせの番号は、伊方スポーツセンター
電話38-1100、38-0776

広 報
文 芸

俳句

伊方俳句会

手の甲の老を見てゐる秋の
声 渡辺日出子
主なき畑で揺れる葛の花
石井義夫
茄子に葱箱いっばいに実り
山崎美喜
けり 山崎美喜
中秋や運動公園暗に浮く
上田サチエ
上田サチエ
井上良枝
無月 井上良枝
群猫にたじろぐ一瞬秋夕べ
上田幸香

瀬戸句会

木犀の香に誘はれて古民家
へ 尾崎多喜男
百足踏みて罪の深まる八十
路かな 佐々木 煦
庭の柚子思ひもかけぬほど
の数 吉見福子
大西日今日も厨に容赦なく
高橋純子
高橋純子
落蟬をしづかに囲む蟻の群
れ 高橋茉理乃
高橋茉理乃
蝉を捕る電光石火の小学生
山内智子

北斗の会

冷奴に削りかまほこ伊予は
佳し 山内英都
小夏とふ名も味も粹土佐み
かん 高橋明寛
棚経終へ僧そそくさと立ち
去りぬ 山内泰具
海の上一番先に秋を知り
井上幸子
井上幸子
岬の街浮き上がらせて大花
火 上田和代
上田和代
そぞろ寒争点の無き総選挙
北 英二
北 英二
流灯や声をひそめて見送り
ぬ 林 マサ子
林 マサ子
岬へと曲る道の辺カンナ燃
ゆ 大東弥生
大東弥生
ゆるやかに昇る朝日や墓参
り 高島加代子
高島加代子

あみだ句会

遅れてはならじと急ぎ大根
蒔く 藤村富士子
夜の長し隣のベット寝言か
な 毛利光子
毛利光子
三重からの新米届く姉思い
松本光子
松本光子
天高しサイクリングの佐田
岬 宮部タミエ
宮部タミエ
早起きの卒寿の友の栗ご飯
玉里宏子
玉里宏子
山海の珍珠豊かに秋祭り
宮本喜美子
宮本喜美子
さわやかな空にのびるや飛
行機雲 山畑とみ子
山畑とみ子
大潮に魚飛び合う瀬戸の海
上本タケ子
上本タケ子
彼岸花あぜ道ぞいを赤々と
山本幸子
山本幸子
野菜畑秋蒔き準備多忙なり
加藤尚子
加藤尚子
子が遊びし海は群青秋の色
平尾由賀
平尾由賀
網戸から秋風一緒に虫の声
中村まゆみ
中村まゆみ

誤記訂正のお詫び
ふれあいいかた10月号2ページ(えひめ国体出場選手の紹介)に
ついて、下記のとおり誤記がありました。
①【誤】バレーボール(少年男子) 濱本 豊さん
【正】バレーボール(成年男子) 濱本 豊さん
②【誤】レスリング 山下 拓也さん 加周
【正】レスリング 山下 拓也さん 田之浦
ご本人さまおよび関係者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。
心よりお詫び申し上げます。

台風が残す爪痕肩落す
中村 孝
秋日落ちつくつくほうし声
近し 梶谷栄一
梶谷栄一
里山は影絵となりて秋暮れ
る 高月 仁
高月 仁
万緑の中に小さき我が家か
な 阿部ヨシ子
阿部ヨシ子
夕やけにたいぐんガラスと
まり木え 山本久吉
山本久吉